

にこにこハウス医療福祉センター入所ご利用の皆様  
新型コロナウイルス（COVID-19）の感染対応について～第5報～

2020年3月13日

施設長 河崎洋子

いつも当センターの運営にご協力ありがとうございます。

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染が世界各地で拡大しており WHO（世界保健機関）はパンデミック（世界的な大流行）と述べて各国に対して対策の強化を訴えています。アメリカ国立衛生研究所は「新型コロナウイルスの致死率はおおよそ1%と分析し、インフルエンザの致死率は0.1%であり、致死率は10倍高いことになる」と発表し、ウイルスの脅威が明らかになってきています。

当センター入所利用者様は、現在体調不良で点滴を要する方もなく、とても平和な日々が続いています。しかし神戸市、兵庫県でも日毎に報告が増えているため、当センターでの感染対策はまだ当面厳戒態勢で継続していく必要があると考えています。ご家族の面会について、3月いっぱいには現在のまま中止とさせていただきますが、この状況が長期化することも十分に想定されるため、4月以降は申し込み制による個別の面会を行いたいと検討を進めています。具体的には、ご家族には病棟内にお入り頂かずに、当センターが指定する面会室内か施設外の散歩という方法で1時間程度お過ごし頂くことを考えています。1日に各フロア4名ずつくらいでご予約制を検討していますので、申込書を15日に利用請求書に同封し、各ご家庭に郵送させていただきます。ただし当センター内での感染が確認された際には再度中止となることはご了承ください。

先の見えない状況に私達職員も不安を感じていることは否めませんが、施設内に新型コロナウイルスを持ち込まないためにできる限りの努力を続けていきたいと考えています。現在利用者の皆様の体調がとても安定していることが職員の支えとなっています。

ご家族の皆様もご不安が大きいことは承知していますが、何卒ご協力よろしく申し上げます。